

# 常任委員会

## Q & A

# 予算特別委員会

### 総務委員会

開会日 2月14日(水)・26日(月)・28日(水)  
案件 議案13件・陳情1件  
・報告5件等

### 都市整備委員会

開会日 2月27日(火)・29日(木)  
案件 議案4件・陳情1件  
・報告5件等

### ●豊島区組織条例(一部改正)

保健福祉部を分割し、福祉部と健康部を設置するということが、組織変更の理由は。

健康分野を福祉分野から独立させることにより、福祉に限らず、子ども、女性、教育などとの連携を強化するとともに、保健所の専門性や機動性を発揮し、多様化・複雑化する課題に迅速かつ的確に対応するため。

### ●豊島区立自転車等駐車場条例(一部改正)

雑司が谷駅自転車駐車場が新設されるということで現地を実際に視察させていただいた。電動自転車などの大型の自転車がが増えており、60センチ間隔でラックが設置されることは評価できる。今後、自転車駐車場を改修する場合の方向性は。

### ●子ども文教委員会

開会日 2月27日(火)  
案件 議案6件・報告14件等

### ●豊島区国民健康保険条例(一部改正)

子育て世代の国民健康保険料の負担軽減を求める陳情

高すぎる国民健康保険料の引き下げを求める陳情

区独自の軽減対策は可能か。原則として23区統一で対応しており、保険料引き下げのために法定外繰入金をさらに増やすことは、国民健康保険に加入している方以外に負担をかけることになるため、負担の公平性の観点からも考えていない。

### ●豊島区立児童発達支援センター条例

当該センターで新しく始まる事業は。

栄養士の配置と調理室の整備を行い、専門的な栄養指導を行う。また、保育所等訪問支援事業を新たに開始する。

保育所等訪問支援事業とは。障害や発達に課題のある子どもが保育園や幼稚園などで集団生活を行う場合に、専門職が巡回して支援するもの。利用には、障害福祉サービス受給者証の手続きが必要。

2月14日の本会議にて、令和6年度一般会計等4会計予算及び一般会計補正予算(第1号)を審査するため、18名の委員からなる予算特別委員会を設置しました。

8日間にわたる質疑を行い、最終日の3月21日には、会派等ごとの意見表明(要旨は8面)後、採決を行った結果、一般会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療事業会計・介護保険事業会計については、賛成多数で、一般会計補正予算(第1号)については全会一致で原案を可決することとしました。

以下、質疑内容等の概要をお知らせします。

### 政策経営費

●シティプロモーションについて  
新規事業のシティプロモーションの内容は。

区の様々な取組、魅力を戦略的に紹介・発信して、まちの認知度、イメージアップを図る。本区の個性でもあるマンガ・アニメ、コスプレの活用を検討。

●防災協定について  
本区の防災協定の数と具体的な内容、今後の見直しの考えは。

6年2月時点で120本。内容は、災害時の飲料水を含む支援物資やモバイルバッテリーの供給、宿泊施設の提供等となっている。協定の見直しは、現状行っている地域防災計画の見直しを終えた後に進めていく予定。

### 総務費

●誰でも食堂について  
助成額を拡充する予定は。

参加人数や規模に応じて何が必要かなどの検証が必要。

●としまベンチプロジェクトについて  
具体的な内容は。

地域の皆さんとベンチを作る。また、企業連携による協賛、二ノズを踏まえた設置、壊れているベンチの改修などを進める。

### 福祉費

●HPVワクチン接種について  
男性接種による効果は。

男女ともにワクチンを接種することで全体としてヒトパピローマウイルス感染の広がりを抑えることができる。

### 衛生費

●環境清掃費  
マイボトル用給水機設置事業について  
現在の設置場所は。

全ての区民ひろばなど31箇所を設置。  
設置したことによる効果は。2月末で、500ミリペットボトル換算約4万5千本超のペット

### ●自転車駐車場について

自転車駐車場キャッシュレス決済事業の概要は。

区内に駐輪場が41箇所あり、現状の支払い方法は現金のみとなるが、6年度中に全ての精算機をIC対応にするもの。

●新紙幣発行時に改修予定。  
新紙幣への対応状況は。

●文化商工費  
中小企業支援事業について  
6年度からリニューアルされる補助金制度の概要は。

開業支援、経営安定、コラボチャレンジの3つのコースを設け、創業に向けた基礎知識の獲得や、事業者同士がコラボした新商品開発などを幅広く支援。

### 子ども家庭費

●子育てエールについて  
事業の目的と概要は。

子育て世代の孤立や児童虐待の予防・早期発見を目的に月齢4か月から11か月の子どもがいる世帯を対象に毎月1回見守り支援員が訪問。訪問終了後は電子クーポンを配付。

### 教育費

●水泳指導の外部化について  
実施場所や移動手段は。

6年度は数校でトライアル事業として、近隣の外部プール利用や学校へのインストラクター招致などに取り組む。移動はバスを検討。

### 国民健康保険事業会計

●収納率について  
外国人の制度に関する理解不足が収納率の低さの大きな要因であり、制度理解に力を入れている。その効果もあり、2月末現在の収納率は昨年度を上回っている状況である。

●医療費の窓口負担について  
窓口での負担割合2割の人数は。

12月末時点で6千239人。

### 介護保険事業会計

●介護サービス事業者支援について  
事業者支援の今後の展望は。

6年度からの介護保険計画を人材確保やサービスの質の向上を充実させる内容にし、事業所の意見を聞きながら、必要な支援に取り組む。

### 予算特別委員会委員名簿

- ◎委員長 ○副委員長
- ◎芳賀 竜朗(自民党豊島区議団)
- 高橋佳代子(公 明 党)
- 小林 弘明(無所属元気の会)
- 有里 真穂(自民党豊島区議団)
- 林 二葉(維新・無所属)
- 入江あゆみ(維新・無所属)
- 中山よしと(立憲・れいわ)
- 北岡あや子(公 明 党)
- 根岸 光洋(公 明 党)
- 松下創一郎(自民党豊島区議団)
- 原田たかき(籠の会・国民)
- 川瀬さなえ(立憲・れいわ)
- 森 とおる(日本共産党)
- 西山 陽介(公 明 党)
- 竹下ひろみ(自民党豊島区議団)
- 星 京子(籠の会・国民)
- さくま一生(立憲・れいわ)
- 小林ひろみ(日本共産党)